

令和3年7月2日

報道関係者各位

山口市

新型コロナウイルスワクチンの保管ミスについて

本日、本市において、新型コロナウイルスワクチンの保管にミスがあり、保管していた186バイアル（1116回分）を廃棄することとなりましたのでご報告いたします。

【経過】

- ・7月1日の接種までは、適正温度で保管できていたことを確認している。
- ・7月2日11時40分頃、保管用冷蔵庫のドアがわずかに開いており、保管庫内の温度は12度（保管適正温度は2～8度）となっていた。
- ・当該ワクチンの保管適正温度が保たれていなかったことから、ワクチンの品質が保証できず、保管していたワクチン186バイアルを廃棄処分する。
- ・7月2日実施のワクチン接種は、ディープフリーザに保管してあったワクチンを常温解凍し、予定通り実施した。
- ・現在予約済みのワクチン接種分については予定どおり実施する。

【再発防止策】

- ・ワクチンの搬出搬入は必ず2人で行い、施錠を確認する。
- ・ディープフリーザを含めたワクチン保管庫の異常な温度上昇を監視するために、警備会社へ委託する。

【市長コメント】

人為的な確認ミスが原因で貴重なワクチンを廃棄することとなり、市民の皆様には大変ご迷惑をお掛けし、深くお詫び申し上げます。今後、このような事態を発生させないよう、再発防止策を徹底してまいります。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山口市健康介護課 藤田

Tel : 0581-22-6838 Fax : 0581-22-6841

Mail : kenko@city.gifu-yamagata.lg.jp